

資料 官雇・お雇いフランス人明細表

——明治年間を中心として——

澤 護

本稿はお雇いフランス人が、明治年間にどのような所轄で、日本のために働いていたかを示すものである。お雇い外国人の数の把握は、当該人物が複数の院省で働いていることもあって完全になされていないが、フランス人に関しては本稿の表でかなり正確につかめるものと考えられる。

原綴り、来日・帰国日、生年月日等の基本的な点で幾多の不明個所があるが、これは今後の新しい資料の発見に期待するしかない。

表に記載したフランス人は政府雇いの者で、各府県や私雇いのフランス人については除外してある。

明治新政府が明治年間に雇用した外国人の総数は、おおよそ 3,000 人と推定されるが、年度別では明治 7～8 年の約 530 人が最高で、明治 14 年には 166 名に激減している。この面は、お雇いフランス人に関しても同様の傾向がみられる。

本稿で取りあげた官雇・お雇いフランス人の内訳は、太政官・元老院関係が 3 名、外務省 2 名、官内省 2 名、内務省 3 名、司法省 15 名、工部省 33 名、大蔵省 12 名（名前のみしか知られていない 3 名は除く）、文部省 39 名、海軍省 118 名、陸軍省 77 名の合計 304 名であるが、このうち 2 ないし 3 省にまたがる兼傭の者が 31 名いるので、官雇いのお雇いフランス人は 273 名であった。以下、官庁別に若干の傾向をさぐってみることにする。

〔元老院・太政官〕

元老院関係で最も早く雇用されたのはデュ・ブスケだが、彼は1867年1月に第1次陸軍派遣団の大尉として来日した。幕府崩壊後、大勢の陸軍派遣団のメンバーは帰国したが、デュ・ブスケはそのまま日本に留まり、フランス公使館の書記・通訳官をしたあと兵部省に雇われ、明治4年に左院に雇用された。彼は日本の勲章制度の制定に力を借し、日本女性と結婚し、また青山墓地に碑があることもあって、彼に関する研究・調査は割に進んでいる。

太政官・元老院関係のお雇い外国人の数は意外に数少なく、明治5年はデュ・ブスケがただひとりであった。しかし、明治19年の内閣制度の発足とともに急激にイギリス人の数が増え、前年の太政官のお雇い外国人6名から21名へと一挙に増大した。この21名のうち16名がイギリス人で、フランス人はこの時ボワソナードがただひとりであった。なお、太政官関係のお雇い外国人は、明治28年を境に皆無となった。

参考までに、デュ・ブスケの月給600円、ボワソナードの月給700円を日本人官員のそれと比較してみると、太政大臣・三条実美の800円、右大臣・岩倉具視の600円に匹敵し、参議・大久保利通、大蔵卿・大隈重信の500円より高かったのであるから、いかに高給を得ていたかがわかる。

〔外務省〕

表ではボワソナードの名前を省略したが、彼は外務省の事務顧問をしており、謝金として1カ年1,000円を外務省より受けていたので、外務省雇いのフランス人はサラザンと彼の2名ということになる。

サラザンは外務省に雇用される以前は、横浜にあったフランス領事館の書記官をしており、外務省を雇い止めになった後は砲兵学校教師、宮内省で皇太子・妃のフランス語教師を勤めた。彼は外務省でフランス語の翻訳校正や外交書信の取り調べを行っており、奏任待遇であった。

資料 官雇・お雇いフランス人明細表

外務省のお雇い外国人の数は少なかったが、明治15年以降アメリカ人とイギリス人の比重が増え20名を越すようになった。しかし、明治12年にあってはわずかに3名でしかなかった。

なお、外務省雇いのフランス人にはジャン・ジョゼフ・レイがいたが、彼の雇用は大正7年のことだったので表から除外してある。

〔宮内省〕

明治20年以前の宮内省雇いの外国人は極めて数少なく、明治6年はカズヌーフただひとりで、明治7年にはドイツ人が2名いたにすぎなかった。『日本帝国統計年鑑』によると、明治20年に8名が雇用され、その内の2名がフランス人であったと記録されているが、筆者のこれまでの調査では名前を割り出すところまでいっていない。また、この頃の「居留外国人名簿」等を調べてみたが、フランス人の記載はない。

明治6年にわずか半年間雇用されたカズヌーフは、宮内省にあって乗馬術、馭車・調馬法を教え、後に陸軍省に転傭となったが、明治7年11月に不幸にして磐城国・浪江で急死した。

カズヌーフは箱館戦争の際に、ブリュネらとともに榎本軍に加わり、榎本軍が敗れた後の1869年12月26日に横浜よりサイゴンに逃れた人物であった。いわば、明治新政府に盾突いた者だが、それを反古にしてまでも、彼に馬術を習わなければならなかったわけである。

〔内務省・警視庁〕

内務省のお雇いフランス人は皆無といってよい。内務省・郵便局顧問のアンリ・デグロンは横浜に長い間あったフランス郵便局の局長で、この郵便局が明治13年に撤退される際の条件のひとつに、デグロンの雇用があった。したがって、明治政府は1年間のあいだ彼に俸給を支払っていただけで、デグロンは横浜に居住したままであった。なお、彼の勲五等旭日章

は、ぶどう栽培の普及のため再来日した折に贈與されたものであって、駅
通局での業績に対して与えられたものではなかった。

「太政類典」(二)には、「ペー・グロス儀法律学ニ涉リ，曾テ本国警察庁
ニモ経職ノ者」と記載され，さらに「横浜居留地一五六番在住仏蘭西人代
言師ペー・グロス」とある。明治7～8年の横浜居留地156番はデロー
ロ商会の店で，ここにはグロスなる人物はいなかった。おそらく，183
番の誤記と考えられる。横浜居留地183番には日本で唯一のフランス語新
聞を発行していた「エコー・デュ・ジャポン社」があつて，この従業員
のひとりにP. グロスという人物が明治7年にいたので，まずこの人と同
一人物であつたことは間違いない。

グロスが警視庁・警視局に雇用されていた時の住所は麴町平河町5丁
目11番地だったが，先に述べたサラザンが一時期ここに居住していたこ
とがあつた。

アルチュールに関しては一切不詳で，東京在住の外国人名簿を調べても
都合のよい名前は浮かび上つてこない。

〔司法省〕

司法省でのフランス人は15名を数えたが，文部省との兼傭が目につく。
この内の7名が叙勲されているのも特徴といえよう。明治初年から17年
頃にかけての司法省のお雇い外国人は，ほぼフランス人に限定されていた
傾向がみられるが，明治19年に入ると4名の外国人のうちイギリス人が
3名を数えるようになった。

ビゴアの司法省雇用に関しては，『司法省沿革略誌』の中で傭を解く由
の記述があるが，正確な雇用期間等は不明である。

かつて，『仏蘭西学研究』（第8号）で「叙勲を受けたお雇いフランス
人」を発表したが，この記事中で漏れた人物があつた。ジョルジュ・ブス
ケがその人であるが，彼は明治32年11月にぶどう酒の関税引き下げに貢

献したことで勲二等旭日章を贈与された。彼には『日本見聞記』という秀れた書や、「江戸からパリ」への紀行文などがある。

〔文部省〕

明治5年の「学制」発布以来、同省の外国人雇用数は増えていった。この面は別表に掲げた国別人数表を参照していただきたい。

文部省雇いのフランス人のうち、明治3年に雇われたマッセがわずか1カ月という雇用期間でしかないのに驚ろく。「仏医マッセト申者東校教師ニ雇入候処、近来生徒学業大ニ進歩候ニ付、同人ニテハ最早教授十分難行届相成候」（「太政類典」一）として解雇されるはめになった。その後、高知藩病院に雇われ、明治6年2月より横浜居留地149番で医業を開き、毎日午後2時間開診していた。彼は明治10年横浜で逝去するが、41才という若さであった。なお、彼の碑は横浜外人墓地にある。

明治5年以降、外国人による教育を重要視したため、外国人の教師不足が生じ、横浜や東京に居留していた外国人を一時的に雇用したこともあって、教師がみな秀れた人物であったというわけではなかった。しかし、先のマッセの例のように1カ月で生徒側から不満の声があがるというのは異例で、月給が400円と高すぎたなど別の問題が絡んでいたような感じを覚える。

明治14年9月以降、官立の大学では東京大学の法学部でのみフランス語を兼修させただけで、この頃よりドイツに傾倒していった。参考までに、明治30年における文部省のお雇い外国人数は合計42名で、ドイツ人が13名、イギリス人が12名と圧倒的に多く、フランス人は5名、アメリカ人は3名でしかなかった。

なお、明治20年以降に雇用されたルボン、エック、ジャクレイは日本で長期に渡って教育したこともあって、フランス語の面では大きな影響を与えた。ジャクレイに習ったという日本人も今なお多くいる。

〔工部省〕

工部省・鉱山寮・生野銀山は鉱山師長がコワニエであったことから、24名全員がフランス人で占められた。これらのフランス人に関しては、拙稿「生野銀山のお雇いフランス人」（『仏蘭西学研究』第11号）を参照いただきたい。

その後、新しく判明した事例に、明治5年に雇われたレスカスが、現在明治村の重文となっている西郷従道邸の設計者らしいこと、皇居の地質調査に加わっていたことなどがある。レスカスについては別の形で詳細を发表したいと考えている。

生野銀山雇いのセボースの元に女中としてきていた日本人女性と彼との間に子供が生まれたこと、デヴェナルが明治6年1月に獵に出かけ一匹の野狐をしとめたが、その3日後に狐の化けた容顔美麗の一女がデヴェナルの家に来て一夜を過ごし、彼に仕返しをする話しなど、人間臭さのある話題も当時の新聞記事の中にある。

工部省・鉄道寮（局）には合計251名のお雇い外国人がいたが、このうち233名はイギリス人というように、日本の鉄道はイギリス人の手で開拓されていった。ただひとりのフランス人・コロムは、主として大阪・神戸方面の鉄道線路に携わった。

工部省・営繕寮（局）の外国人の数は13名と少なく、その内の4名がフランス人であった。工部省・製作寮のフランス人は多いものと予測していたが、意外に少ない結果に終わった。ここでも、イギリス人の独占といった傾向がみられる。なお、横須賀造船所が工部省の管轄下に一時期あったが、本稿では海軍省の項にまとめた。

〔大蔵省〕

大蔵省雇いの外国人は少なかったが、富岡製糸場のフランス人12名が

目につく。ここでの技師や女工の雇用関係はかなり変則で、厳密に言えばはたして大蔵省雇いとするのが妥当かどうかの問題がないわけではない。「富岡製糸場のお雇いフランス人」(『千葉敬愛経済大学研究論集』第20号)をも併読いただきたい。

〔海軍省〕

横浜・横須賀製鉄所(造船所)は民部省や工部省の所管になっていた時期もあるが、明治5年10月に海軍省に転属したのでこの省に含めた。

両製鉄所で雇用されたフランス人は117名で、この内には明治新政府の折には既に帰国していたと思われる者も若干含まれているが、資料的面からの利用を考慮して合せて掲載してある。

これほど大勢いたフランス人も、明治12年には建築長のジュウエットがただひとりいただけで、13年以降19年まで0名という状態であった。これは経済的な理由もあったが、日本海軍がイギリス式に統一していった過程と大きな関係がある。いま製鉄所関係のフランス人の数と氏名がかなり明確になった段階で、この部門ではまだ調査すべき点が数多く残されている。

〔陸軍省〕

明治3年10月2日、政府は兵制の統一を図る布告を發布し、海軍はイギリス式、陸軍はフランス式に統一することを決めた。これを反映し、陸軍省のお雇い外国人はほぼフランス人で占められていた。

明治11年の参謀本部の独立以来、陸軍はフランス式からドイツ式に変わっていったと見られているが、明治12年の陸軍省の外国人の数は12名で、その内11名がフランス人でドイツ人はいまだ雇用されていない。この点は、明治13年以後の外国人数を調査してもフランス人の数の方が優性で、ドイツ人を一挙に雇用した年度は一度もなかった。

明治年間における陸軍省雇いの外国人は総数 109 名で、フランス人は 77 名を数えた。この内、半数近くが叙勲されているのも、この省での大きな特徴である。

お雇いの外国人の給料は、おしなべて高給であった。なかでも工部省はお雇い外国人の数が多かったこともあって、工部省の通常経費の約 35 パーセントが外国人技師への俸給支出という年度もあった。

お雇いフランス人としては、海軍省雇いのベルタンの月給 1,800 円強が飛びぬけて高く、次でやはり同省のヴェルニーの 830 円強と続いている。例外的な雇用だが、鉄道寮の英人・カーギルには 2,000 円という莫大な高給を支払っていたこともあった。当時の日本人大工の年給が 74 円余りであったから、単純に比較すると、大工の 10 年分の俸給をわずか 1 カ月で得ていたお雇い外国人も大勢いたのであった。

本稿に掲げたお雇いフランス人の俸給が、各省における決算額に対しどの程度の支出率を占めたか、それが明治政府の財政にどんな苦境をもたらしたのかなど、数の上での考察も忘れてはならない。

左院・元老院・正院・太政官

氏名	職務	雇入期間	給料(月)	摘要
デュブスケ Du Bousquet, Albert Charles	政学 法律取調 政法学 書籍館事務	雇 4.11.1~10.10.31 (左院, 元老院, 正院)	600円	陸軍省の項を参照
		雇 10.11.-より2年 (東京都)	100円	
ガリー Galy, Gaston	通弁	雇 8.5.1~9.4.30 (正院翻訳局)	150円	司法省の項を参照
ボワソナード	法律取調	雇 13.4.1~18.11.14 (太政官)	700円	司法省の項を参照

外務省・宮内省

氏名	職務	雇入期間	給料(月)	摘要
サラザン Sarasin, François	仏語教師 翻訳校正	雇 11.4.13~18.12.- 継 19.1.-~26.2.- (外務省) 雇 32.5.1~39.2.- (宮内省)	150円 200円	陸軍省の項を参照
カズヌーフ	馬術	雇 6.4.1~6.9.30 (宮内省)	250円	陸軍省の項を参照

内務省・警視庁

氏名	職務	雇入期間	給料(月)	摘要
デグロン Degron, Henri	駅逓局顧問	雇 13.4.1~14.3.31	300円	勲五等双光旭日章(16.11.21) 14.4.24帰国
グロース Gross, Prosper Gambert	警視庁顧問	雇 8.7.-~9.7.- 9.5.10~10.5.9 継 10.5.10~12.5.9 継 12.5.10~14.11.9	350円 400円	勲四等旭日小綬章(14.11.11)
アルチュール Artheur	内務省所轄 製造所・ 勘定・書記	2ヶ年契約 (年度不明)	93円 104円	「太政類典」第二編にあることから、明治10年以前の雇用

司法省

氏名	職務	雇入期間	給料(月)	摘要
ブスケ Bousquet, Georges Hilaire	法律顧問	雇5.2.16~8.2.16 9.3.23解任	500ドル	1846.3.3生 1872.3.24来日 1876.3.7帰国 32.11.20勲二 等旭日重光章 1937.1.15没
ボワソナード Boissonade, de Fontarabie Gustave Emile	法律教師 法律顧問 法律草案取 調	雇6.11.15~9.11.14 繼9.11.15~12.11.14 繼12.11.15~15.11.14 (司法省) 雇13.4.1~15.11.14 繼15.11.15~18.11.14 (太政官) 18.11.15~21.11.14 22.4.22~27.12.2 (司法省)	金銀200円 通貨700円 9.11より 他に手当 200円 700円 別手当500円 宿料50円 (13.4より)	6.11.15来日 勲二等瑞宝章 (9.4.6) 元老院兼務 11.1.18外務省 事務顧問 勲一等瑞宝章 (28.3.4) 28.3.8帰国 勲一等旭日大綬 章(42.4.16)
アペール Appert, Georges	法律顧問 法学生徒教 師 東京法学校 教師 法科大学教 師	雇12.11.22~14.11.21 繼14.11.22~16.11.21 繼16.11.22~17.12.12 繼17.12.12~20.11.21 繼20.11.22~22.1.31	400円 450円 500円 宿料30円	17年より文部省 兼備 勲四等旭日大綬 章(17.11.29) 22.1.27解雇 勲三等はパリ法 科大学時に叙勲 勲三等旭日中綬 章(42.7.23)
ガリー Galy, Gaston	書記通弁 通弁翻訳	雇5.8.4~6.8.26 繼6.9.26~7.9.26 (司法省) 雇8.5.1~9.4.30 (正院)	150円 250円 150円	在日仏国公使館 通訳時に叙勲 勲五等双光旭日 章(16.5.2) 16.5.20帰国
ド・リベロール	法律	雇5.8.4~7.9.26	250円	文部省の項を参 照
ムーリエ	法律	雇7.11.1~13.4.9	300円	文部省の項を参 照
フーク	法律	雇10.9.15~12.9.14	200円	文部省の項を参 照

資料 官雇・お雇いフランス人明細表

氏名	職務	雇入期間	給料(月)	摘要
リップマン Lipman, Robert	大阪上等裁判所・兵庫裁判所顧問	雇8.10.1～9.9.30 継9.10.1～10.9.30 10.10.1～11.9.30 10.11.21解約通知	250円 他に家賃30円	大阪居留地16番に居住
ベーネ Beinet, Albert	大阪・京都・兵庫裁判所顧問	詳細不明 11.4.7病氣依願退職	400円	11.5.3病死
ジュラン Jouslain, Jules	法律規則顧問	雇9.7.6～11.7.5 10.7.18解約	600円	9.7.6来日(妻同伴)後の横浜仏領事と同一人物か
ファールブル	法学	雇13.6.8～14.8.6	200円	文部省の項参照
アリヴェ	法律	雇12.3.19～15.9.4	250円	文部省の項参照
ビゴー		詳細不明 17.2.-満期解雇		陸軍省の項参照
ルボン	法律顧問	雇26.3.-～32.9.6		文部省の項参照
オーギュスト August, Revilliod	法律	雇22.2.11～25.2.10		

文部省

氏名	職務	雇入期間	給料(月)	摘要
プーセ Pousset, Fernand	仏語	雇元.12.20より2年 (開成学校) さらに1年雇継 雇3.7.-~6.11.- (大阪兵学校) 9.8.-解傭	250元 300ドル	横浜仏語学所教師 少尉相当以上の待遇
ガロー Garraud, Remi	仏語	雇2.5.1~2.10.30 継2.11.1~3.4.29 3.5.1~5.3.30 5.4.1~5.9.29 (大南学校)	250元 200元	4年当時30歳 5年~8年私雇となる 11年神奈川県雇
マイヨ Maillot, H. X.	窮物理学 物理学 博物学 学	雇3.7.1~4.6.29 (大南学校) 継4.7.1~5.6.29 5.7.1~6.7.23 6.7.24~8.7.23 (開成学校)	250ドル 300ドル 350ドル	1831.4.14生 7.8.14横浜で病死
マッセ Massais, E.	医師	雇3.10.24~3.11.23 (東校) 雇4.7.1~4.12.30 (高知藩病院)	400元 400ドル	1868年上海在住 4年当時35歳 6年横浜で開業 10.10.9横浜で逝去
ド・ペルピンヤ De Perpingna, Arthur	仏語 語学 翻訳	雇3.7.1~4.6.29 (大南学校) 雇4.7.1~4.11.29 (大阪開成所) 雇5.2.5~5.11.5 継5.11.5~6.5.5 (長崎広運館) 雇10.9.1~11.2.9 (仏国博覧会事務局)	200ドル 200元 300元 日給5円	 デュリー代員 6.1.31違約により雇止 7.10.1 曲木高範の私雇

資料 官雇・お雇いフランス人明細表

氏名	職務	雇入期間	給料(月)	摘要
ピジョン Pigeon, F.	仏語	雇3.12.24~4.6.28 継4.6.28~5.3.25 (大学南校) 継5.3.25~6.8.26 (開成学校) 雇6.10.18~11.4.17 (東京外国語学校)	250円 175円	6年当時31歳 10.9.1解約
ムーリエ Mourier, Pierre Joseph	仏語 法律 通弁	雇4.8.1~6.9.21 (名古屋洋学校) 雇7.3.5~8.3.4 (東京外国語学校) 雇替7.11.1~8.3.5 (明法寮) 継8.3.6~13.4.9 (司法省)	年4000円 250円 300円	1827.5.6生 1864.8.31来日 (妻,子同伴) 13年4月病气辞職 1880.4.14帰国
デュリー Dury, Léon	仏学 訓導 文学 史学	雇3.10.28~5.-.- (長崎広運館) 雇4.10.20~8.2.5 (京都中学) 雇8.4.4~9.8.31 (開成学校) 雇9.9.1~10.11.4 (東京外国語学校)	洋銀200枚 洋銀250枚 260円	1822.5.12生 1862.5.10来日 1862.長崎仏国副領事 1866.横浜仏国領事 10.11.20帰国 18.2.3勲四等 24.10.24没
デュリー妻 (ジョゼフィーヌ)	仏語	雇5.7.1~8.2.5 (京都中学)	100円	6年30歳
ド・リベロール De Riberolles, Henri	仏語 法律	雇4.10.22より月雇 雇4.12.1~5.5.30 (南校) 雇5.8.4~5.8.26 継6.9.26~7.9.26 (明法寮)	250円 250円	5年7月雇入とも
クーザン Cousin, Jules	仏語	雇5.2.1~5.7.30 継5.8.1~6.8.22 (大阪開明学校) (大阪開成所) 6.9.21解雇	200円	6年31歳

氏名	職務	雇入期間	給料(月)	摘要
レピシエ Lépissier, E.	数 学 天 文 学 仏 学	雇5.2.1～6.2.26 (南校) 継6.2.27～6.12.31 (第一番中学) 継7.1.1～7.12.31 (開成学校) 7.6.11病氣解約	300円 350円	5年45歳 4.11.21来日 7.6.17帰国
フォンテーヌ Fontaine, H. Gonzalve	仏 学 仏 文 学	雇5.2.28～8.4.3 (開成学校) 8.4.3解雇	200円 後250円	5.2.28来日 5年28歳 陸軍省を参照
ダルジャンス D'Argense, Albénic	仏 語	雇5.3.16～5.9.16 (大学南校) 5.8.15依願退職	200元	ガロー代員 5年35歳 5.1.18来日
グーピル Goupil, A.	仏 語	雇5.4.1～5.9.29 継5.10.1～6.3.31 (第一番中学) 雇6.4.1～7.4.1 (陸軍省)	200元 150円 250円	ダルジャンス代員 5.10.15依願退職 9.8.23帰国
ブラン Brun, Nicolas	仏 語	雇5.10.16～6.11.4 継6.11.5～7.11.4 (開成学校) 雇7.11.5～9.6.15 (東京外国語学校)	150円 150円	横浜仏国公使館 書記(5年) 5年29歳 9.6.28帰国
フロイデン ターレル Freudenthaler, J. A.	仏 語	雇6.4.8～6.10.7 (開成学校)	150円	6年27歳 語学教師不足のため雇入 9.10.10帰国

資料 官雇・お雇いフランス人明細表

氏名	職務	雇入期間	給料(月)	摘要
フーク Fouque, Prosper Fortune	語学	雇6.1.1~6.6.30 (開拓使)	200円	1843.5.4生 3.7.27来日 私塾「迎義塾」に て仏語教師 18.2.5勲五等 39.7.9勲四等
	数 線 学 画	雇6.9.14~10.9.13 (開成学校)	250円	
	法 律	雇10.9.15~12.9.14 (司法省)	200円	
	訓 導	雇13.4.2~17.9.1 (東京外国語学校)	230円	
	仏 語	雇19.9.20~38.10.- (学習院)		
ミットン	仏語	雇6.2.12~6.8.11 (長崎広運学校)	200円	6年32歳
リュウ Rieux, A.	文 数 学 学	雇7.3.9~8.3.9 継8.3.9~8.7.8 (開成学校)	200円	6.5.26来日? 9.5.17帰国
プラー Prat, Paul Edgar	天 語 文 学 学	雇7.4.8~8.4.7 9.4.7解雇 (東京外国語学校)	150円	フロイデントー レル代員 富岡製糸場の項 を参照
クロッツ Klotz, Francis	物 化 理 学	雇7.8.1~8.7.31 継8.9.30~9.3.12 継9.3.13~9.9.12 (開成学校)	300円	一時仏公使館雇 5.10.19来日 レピシェ代員 9.7解雇 9.7.25帰国
マイエ Mailhet, F. Eugène	医 師	雇5.11.1~8.12.31 7.5.15退職 (富岡製糸所)	250ドル	4年海軍省雇
	物 化 博 物 学 学 師	雇7.10.26~8.10.25 (開成学校)	250円	マイヨ代員
	医 師	雇8.11.1~11.10.31 (鉦山寮)	300円	
		13.4.30解雇		13.5.14帰国
マンジョ Mangeot, Stéphane	数 理 学 学	雇8.5.14~10.5.13 (開成学校) 雇10.6.12~10.7.10 継10.8.11~12.7.10	350円 370円 (11.10.1よ り)	8.5.14来日 10.5.13一旦解 雇 12.5.31帰国 18.2.3勲四等

氏名	職務	雇入期間	給料(月)	摘要
ベルソン Berson, Felix Gustave Adolphe	諸 芸 物 理 数 学	雇9.6.7~11.6.6 (開成学校) 継11.6.7~13.7.6 (東京大学)	350円	13.7.9 帰国 18.2.3 勲四等
エスナール Hesnard Hippolyte	訓 導 仏 語	雇9.6.16~12.12.15 継12.11.16~15.7.14 (東京外国語学校)	250円 300円	9.6.6 来日 15.7.16 帰国
ド・モントゥール De Montour, Edger Lebeau	訓 導 仏 語	雇9.11.2~10.11.1 (東京外国語学校)	175円	6.5.1~6.12.31 私塾「海南私塾」 にて仏語教師 10.12.4 帰国
サルダー Sarda, Paul	理 学 数 学	雇10.6.12~10.12.25 (東京大学)	325円	6.10.16 来日 6年海軍省雇 38.4.2 没
ファーブル Fabre, Antoine	訓 導 法 学	雇10.9.2~13.4.1 (東京外国語学校) 雇13.6.8~14.8.6 (司法省)	175円 200円	
ボン Bon, H.	仏 語	雇10.11.5~11.6.4 (東京外国語学校)	175円	
ディブスキー Dybowski, Alexandre Antoine	物 理 重 学	雇10.11.25~12.11.24 継12.11.25~13.2.24 (東京大学)	350円 370円 (11.10.1より)	10.11.25 来日 13.2.9 帰国 21.5.18 勲四等
アリヴェー Arrivet, Jean Baptiste Arthur	訓 導 法 学 仏 語	雇11.9.9~13.9.8 継13.9.9~15.9.8 継15.9.9~19.9.8 (東京外国語学校) 兼雇17.12.16~ 19.9.4 (東京法学校) 継19.9.9~21.9.8 (第一高等中学)	210円 252円 150円	1846.10.22 生 司法省と兼任 21.5.18 勲五等 35.2.24 勲四等 35.5.12 没

資料 官雇・お雇いフランス人明細表

氏名	職務	雇入期間	給料(月)	摘要
アペール Appèrt, Georges	法律顧問 法 学	雇12.11.22~14.11.21 継14.11.22~17.12.12 (司法省) 継17.12.12~20.11.21 (東京法学校) 継20.11.22~22.1.31 (法科大学)	400円 450円 500円	12.11.22来日 22.1.27帰国 司法省と兼任 17.11.29勲四等 42.7.23勲三等 司法省の項参照
ジロー Giraud, François Xavier Camus	士官・幼年 学校教師 仏 語	雇18.9.24~20.9.23 継20.9.24~25.3.31 (陸軍省) 雇34.12.1~36.4.30 (陸軍大学校) 雇35.9.11~ 大正3.7.10 (第一高等学校)	200円 250円	1854.12.5生 34.4.9~34.11.30 東京郵便電信学 校雇 大3.6.19勲五 等 陸軍省の項参照
サラベル Salabelle, Lucien	仏 語	雇19.10.1~21.7.10 (工科大学)	50円	
ムガブール Mugabure, Pierre Xavier	仏 語	雇20.9.-~21.7.- (文科大学)	112円	神父
ルボン Lebon, Michel	法 学	雇26.1.9~32.9.6 (東京大学)		32.9.6勲三等 司法省と兼備
エック Heck,Emile	仏 学	雇24.11.6~33.10.- (東京大学)		33.10.30勲四等 大10.10.4勲三等
ジャクレイ Jacoulet, Paul	仏 語	雇30.9.1~39.8.31 継39.9.1~45.3.31 大正4.10.31解雇 (東京外国語学校)	300円	1872.6.18生 勲四等瑞宝章 (大正5.1.15) 陸軍省の項を参 照

文部省雇外国人国别人数(明治5~20年)

年代 \ 国籍	仏	米	独	英	蘭	露	清	瑞西	白	奥	朝	丁抹	計
5年月	4	6	8	5								1	24
6. 7	11	17	23	12	7	1	1						72
7. 3	11	15	25	17	5	1	2						76
8. 6	10	17	19	23		1	1	1					72
9. 6	8	23	22	21		2	1	1					78
10. 6	8	13	15	13		2	1	1					53
11. 6	6	13	15	9		2	1	1		1			48
12	4	8	8	9		2		2		1			34
13. 8	3	15	11	6		1	1	2		1			40
14. 12	3	7	11	3	1	1		2		1			29
15. 7	3	6	11	3	1	1	2	2		1	1		31
16. 12	2	3	10	3	1	1	2	1			1		24
17. 12	3	3	11	3	2		1	1			1		25
18. 6	2	3	11	5	2		1	1		1	1		27
19. 4	2	3	10	11	1		1						28
20. 12	4	11	11	16	2				1				45

注. 白はベルギー, 丁抹はデンマーク

工部省(鉦山寮・生野銀山)

氏名	職務	雇入期間	給料(月)	摘要
コワニエ Coignet Jean François	鉦山師 鉦山師長	雇元. 6. 29 (会計官) 雇元. 9. 12より1年 (大阪外国官運上所) 継2. 8. 26より2年 (工部省鉦山寮) 継4. 8. 15より3年 継7. 9. 25より1年 継8. 9. 30より1年 継9. 10. 1より月雇 10. 1. 30満期解雇	洋銀 750枚 800円	1837. 3. 10生 慶応3. 11. 8 鹿 児島着 1871. 10. - 一時 帰国 1872. 9. 21再来 日 10. 1. 30帰国 (妻同伴) 1902. 6. 18没
ピケー (E. Piquet?)	坑 夫	雇2. 12. - ~ 3. 11. -	91円	
ルビー	坑 夫	雇2. 12. - ~ 3. 11. -	91円	
ポリー (E. S. Polly?)	坑 夫	雇2. 12. - ~ 3. 11. -	91円	
セボース Sevos, Denis	土 質 家	雇3. 2. - ~ 4. 9. -	570円	4年当時31歳 1896. 10. 14没
ムーシェ Mouchet, Emile Théophile	土 質 家 技 師 長	雇4. 12. 26より2年 継7. 12. 1 ~ 8. 11. 30 (工部省鉦山寮) 継9. 4. 1より無期限 (工部省鉦山局) 13. 6. 30解約とある も4月30日の誤りか	400ドル 500円 600円 (10. 12. 1よ り貿易銀 700円)	1872. 1. 30サン テチエンヌで契 約 1872. 3. 24来日 1872. 9. 21妻と 娘来日 1880. 4. 28帰国 1895. 12. 3 没
パリース Paris, Alphonse	煉瓦積職	雇 4. 12. 26 6. 1. - 雇止	120円	72. 3. 24来日 73. 2. 18帰国
マルロー Marlot, Pierre	坑 夫	雇 4. 12. 26 6. 2. - 雇止	130円	72. 3. 24来日 73. 3. 18帰国?

氏名	職務	雇入期間	給料(月)	摘要
アラン Alain, François	坑夫	雇 4.12.26 6.2.-雇止	130円	72.3.24来日 73.3.18帰国?
ゼロー Géreau, Antoine	坑夫	雇 4.12.26より2年 7.2.4 帰国とあるも雇止か	100円	72.3.24来日
テヴェナル Thewenard, Pierre	坑夫	雇 4.12.26より2年 7.2.4 帰国とあるも雇止か	100円	72.3.24来日
レスカス Lescasse, Jules	土質家	雇 5.3.- ~ 5.9.-	300円	1883.3.10帰国
エノン Hénon, Augustine	医師	雇 5.6.27より3年 (5.8.1より月雇) 雇 5.11.18 ~ 7.7.31 継 7.8.1 ~ 8.8.1 継 8.8.1より月雇 (8.10.31まで?)	350円	1872.9.21来日 1875.10.12帰国
ラブラン Laplante, Jacques	鋳物・溶鉄師	雇 5.6.27 ~ 7.7.31	150円	5.11.14来日届 1874.8.12帰国
リュスタンベルジェ Lustemberger, Jean Baptist	機械・鍛冶方	雇 5.6.27 ~ 7.7.31 継 7.8.1 ~ 9.7.31 継 9.8.1 ~ 10.7.31 継 10.8.1より無期限 12.8.11解約	150円 200円	5.11.14来日届 6.5.26 夫人来日 12.8.23帰国(夫人と子供同伴)
ヴェルネー Verney, (Verny), Claude	機械・鍛冶方	雇 5.6.27 ~ 7.7.31 継 7.8.1 ~ 9.7.31 継 9.8.1より2ヶ月 9.11.30解約	150円 200円	5.11.14来日届 9.12.5 帰国

資料 官雇・お雇いフランス人明細表

氏名	職務	雇入期間	給料(月)	摘要
レルム Lerme, Paul	鋳銅鋳師 (製鋳師, 焼鋳夫)	雇6.1.15~8.1.15 継8.1.16~9.1.15 継9.1.16より3ヶ月, 以降無期限 継11.3.16より無期限 11.4.30解雇	100円 120円 貿易銀 220円	6.5.3生野着 生野・本行寺に 娘の墓がある 13.4.28帰国
シスレー Sisley, Léon	土質家	雇6.5.8~7.5.7 (6.4.25雇とも) 継7.5.8より無期限 継月雇の後, 11.1.15解雇	300円	コワニエの義弟
ボッシ Bossi André	焼鋳夫 鋳銅夫	雇6.6.5~8.6.4 継8.6.5~9.6.4 9.3.14病死	洋銀100円 金貨103円	6.7.23来日(?)
リュスタンベ ルジェ Lustember- ger, Joseph	機械師	雇7.5.10~8.5.10 継8.5.10~10.5.10 継10.5.10より無期限 11.3.31解雇	150円 200円	7.6.21来日 11.4.9帰国 (妻子同伴)
レニヨル Regnault, Jean	坑夫	雇8.5.23より1年 継9.5.24より2年 継11.5.22より2ヶ月 継11.7.22より無期限 13.4.30解雇	150円 (9年より) 200円	8.7.7来日 8.7.13生野着 13.4.28帰国
マイエ Mailhet, François Eugène	医師 物理・化学・ 博物学教師 医師・語学 教師	雇5.11.1~8.12.31 (7.5.15退職) (大蔵省・富岡製糸場) 雇7.10.26~8.10.25 (東京開成学校) 雇8.11.1~11.10.31 (工部省・鋳山寮) 13.4.30解雇	250ドル 250円 300円	4年.海軍省雇 7.8.14横浜で 病死したマイヨ (Maillot)代員 13.5.14帰国

氏名	職務	雇入期間	給料(月)	摘要
ラミー Lami, Repiquet	鍛冶職	雇9.9.24~10.9.24 継10.9.25より3ヶ月, 以後無期限 12.4.-解雇	150円 貿易銀50円	9.11.10来日 12.5.3帰国
ブードウ Boudou, Charles	機械師	雇11.4.1より1年 継12.4.1より2年 14.3.-解雇	200円	11.3.28来日 (妻,娘同伴) 14.4.2帰国

工部省(鉄道寮)

氏名	職務	雇入期間	給料(月)	摘要
コロム Colomb, Joseph	線路敷設工	雇6.7.16~無期限 継11.7.1~? 14.5.-雇止か	3円(日給) 3円63銭 (日給)	6.6.23来日?

工部省(製作寮)

氏名	職務	雇入期間	給料(月)	摘要
フロラン Florent, Louis Felix	築造	雇4.9.19~6.10.31 継6.11.1~7.4.14	500円	1866.11.13来日 海軍省の項を参照 7.4.15帰国 勲四等(26.10.30)
フロラン Florent, Vincent Clément	建築師長	雇7.2.1~10.2.1 継10.2.1~12.9.30	430円	1872.2.1来日 海軍省の項を参照
ルシヤ Lusia, Gustave	機械職	雇5.5.26~6.12.- 継7.1.-~7.6.-	225円 250円 (6年10月より)	7年6月幼年学 校教師 陸軍省の項を参照
ベルジェー Berger, François	左官・石工	雇4.12.22より2年 継7.2.1~10.1.31 9.4.30病氣解約	150円 175円 (6年1月 り)186円	

工部省(営繕寮・局)

氏名	職務	雇入期間	給料(月)	摘要
ポアンヴィル de Boinville, C. Alfred Chastel	測量師 建築所	雇5.11.16~8.11.15 (測量司) 継8.11.16~11.12.12 継11.12.13より無期限	200円 350円 360.50円 (13年7月より)	1872.12.16来日 明治7年英人と 結婚(24歳) 13.12.一帰国
ピサール Pissard, François	煉瓦石工 小頭	雇8.6.18より月雇 雇8.12.1~?	100円	月雇期間は製作 寮雇とも
バスチャン Bastien	造家小頭	雇8.12.1~12.-.- (8.4.5より月雇)	150円	海軍・大蔵省の 項を参照
ピロン Pillon, F.	造家職工長	雇9.9.1~10.2.28	100円	明治初年横浜居 留地162に居住

大蔵省(勸農寮・富岡製糸場)

氏名	職務	雇入期間	給料(月)	摘要
ブリユナ Brunat, Paul	首長 (製糸長)	雇3.6.-仮契約 雇3.11.11(1871.1.1) ~8.12.31	600ドル (他に賄料 150ドル)	1840.6.30生 1866.3.12来日 1871.3.12帰国 1871.12.19再来 日 1876.2.15帰国
バスチャン Bastien, Edmond Auguste	船工・ 製図職 造家小頭 造家職工長	雇慶応元.12.3 (1866.1.19) ~明治2.2.17 継2.2.18より月雇 (横須賀製鉄所) 雇4.12.-~5.7.- (富岡製糸場) 雇8.4.5より月雇 雇8.12.1より無期限 (12年雇止) (工部省・営繕寮〔局〕)	75ドル 80ドル (元年) 90ドル 125ドル 125円 150円	1839.6.27生 1866.3.12来日 4.12.-大蔵省 嘱託 5.7.23横須賀 帰任 1888.9.9没

氏名	職務	雇入期間	給料(月)	摘要
ベラン Bellen, Justin	製糸検査役	雇4.11.21(1872.1.1) ～8.12.31 6.10.30解雇	150ドル (賄料66円)	1871.12.19来日 5年29歳 6.11.5富岡出立
プラー Prat, Paul Edgar	製糸検査人 語学・天文学	雇4.11.21(1872.1.1) ～8.12.31 6.10.30解雇 (富岡製糸場) 雇7.4.8～8.4.7 継8.4.8～9.4.7 (東京外国語学校)	100ドル (賄料66円) 150円	1871.12.19来日 5年23歳 6.11.5富岡出立
ヴィエル フォール Vielfaure, Clorinde	製糸工女	雇4.11.18～8.12.31 7.3.11病気のた め富岡立	80ドル	1871.12.19来日 1874.3.18帰国
モニエ Monier (Maunier), Louise	製糸工女	雇4.11.18～8.12.31 7.3.11病気のた め富岡立	65ドル	1871.12.19来日 5年27歳 1874.3.18帰国
ヴァラン Vallent, Alexan- drine	製糸工女	雇4.11.18～8.12.31	50ドル 60ドル (7年)	1871.12.19来日 5年25歳 1874.3.18帰国
シャレー Charet, (Charay), Marie	製糸工女	雇4.11.18～8.12.31 6.10.23病気のた め富岡立	50ドル	1871.12.19来日 5年19歳 1873.10.28帰国
レスコー Lescot	器械方職人	雇4.11.21(1872.1.1) ～8.12.31 5.11.26富岡立	100ドル (賄料66円)	1872.2.1来日 5年35歳 1873.1.7帰国?
シャトロン Chatron, Jules	銅工・ 器械工	雇5.-.-～? 6.11.20富岡立	100ドル	1872.2.12来日? 5年27歳 1873.11.25帰国

資料 官雇・お雇いフランス人明細表

氏名	職務	雇入期間	給料(月)	摘要
マイエ Mailhet, François Eugène	医師	雇4.12.23～5.10.30 (横須賀製鉄所)	250ドル	1880.5.14帰国
	医師	雇5.11.1～8.12.31 (7.5.15退職) (富岡製糸場)	250ドル	
	教師	雇7.10.26～8.10.25 (東京開成学校)	250円	
	医師・教師	雇8.11.1～11.10.31 (13.4.30解雇) (生野银山)	300円	
ヴィダール Vidal, Jean Paul Isidole	医師	雇6.1.1～6.6.30 (林欽次)	150円 (3ヶ月後 200円)	1872.8.20来日 マイエの後任 1878.5.1帰国
	病院医師	雇6.5.15～7.5.15 (鈴木長蔵)		
	医師	雇7.7.-～8.12.- (富岡製糸場)	225円	
	医師	雇9.2.25月雇 ～11.4.27 (海軍省)	250円	
Bourguignon, Louis	詳細不明			
Cherami, Jules				
Chabersner, Victoire				

海軍省(横浜製鉄所雇)

氏名	職務	雇入期間	給料(月)	摘要
ウエット (Huet, Pierre)	鑪鑿頭目	雇慶応元. 1. 30より 無期限 継3. 1. 8より2年 (横須賀製鉄所)	150ドル 150ドル	仏艦「セミラミス」号乗組員 3. 11. 8病死 (29歳)
マルタン Martin, Guillaume	警査掛	雇慶応元. 2. 23~ 5. 4. 30解雇 (横須賀製鉄所)	60ドル 95ドル	仏艦「ケリエル」 号乗組員 4年33歳 1872. 6. 5 帰国
ドロートル de Rotour	首長	雇慶応元. 2. -より 1年半	350ドル	
メーグル Maigre, Bambert	鑪鑿頭目	雇慶応元. 5. 25~ 5. 2. 24解雇 (1865. 6. 18~ 1872. 4. 1)	75ドル 100ドル (明治4年)	仏艦乗組員 4年32歳 1872. 4. 2 帰国?
エチゴアン	職工		80ドル	
タイヨール	職工		75ドル	
レストラー	職工		75ドル	
コナン	職工		70ドル	
チエブアン	職工		60ドル	
アンジャポ ール	職工		60ドル	
セループ	医師	雇明元. 7より月雇	33. 33ドル	4年47歳
プギー Pougny, Louis Edouard	医師	雇明元. 8より無期限	33. 33ドル	3年40歳 横浜仏病院医師
ルッサン Roussin, André	首長	慶応2. 9. -雇入伺 雇慶応2. 12. 30~ 3. 1. 4 (1867. 2. 4~ 1870. 2. 4)	300ドル	3. 1. 8満期帰国 勲四等旭日小綬 章(29. 3. 9)

資料 官雇・お雇いフランス人明細表

氏名	職務	雇入期間	給料(月)	摘要
エムテール Emeter, Hypolite	鑄造職	雇2.10.7~4.12.6 継4.12.6~5.12.17 (1872.1.15~ 1873.1.15)	85ドル 100ドル	3年34歳 1873.1.21帰国
バリコー	首長	雇3.1.30~3.9.5	400ドル	3年45歳
ブスケー	製缶職	雇3.3.12より未定 (4年の表にはなし)	90ドル	3年38歳
ブーズー Boudou	鑄鑿頭目	雇3.3.10~5.3.8 (1870.4.10~ 1872.4.15)	150ドル	3年34歳
ダルビエ Darbier	首長 工場長	雇4.3.18~6.5.7 継6.5.7~8.5.7	300ドル	4年36歳 1871.5.6来日
デニヤー Deniaud	製缶職	雇4.3.18~6.5.7 継6.5.7~7.5.7	100ドル 110ドル	4年30歳 1871.5.6来日
バルバンシ ョン Barbanchon, Emile A.le	鑄鑿頭目	雇5.1.8~9.5.19	150ドル	5年34歳 1872.2.12来日? 1876.2.29帰国
バレール Barelle	鑄鑿職	雇5.3.15より試験中 期限未定	90ドル (7年) 100ドル	7年名簿に有

海軍省(横須賀製鉄所〔造船所〕雇)

氏名	職務	雇入期間	給料(月)	摘要
ヴェルニー Verny, François Léonce	首長	雇慶応元.7.12~ 8.12.31 (1865.9.1~ 1875.12.31) 9.3.9解雇 9.3.14帰国	833.33ドル (年1万ド ル)	1837.12.2生 1866.6.8来日? 勲二等旭日重光 章(10.1.23) 1908.5.2没

氏名	職務	雇入期間	給料(月)	摘要
メラング Mélingue, Louis	造船方・ 図引頭 製図工長	雇慶応元.9.13より 4年 (1865.11.1～ 1869.11.1)	225ドル 250ドル (明治元)	1866.6.8来日? (妻同伴) 1869.12.26帰国 (妻と子同伴)
レノウ Lygner	建築課長	雇慶応元.10.1より 4年 (1865.11.18～ 1869.11.18)	400ドル	1866.3.12来日 慶応2.2.28病死
メルシエ Mercier, Pierre Louis	会計課長	雇慶応元.10.1より 4年 (1865.11.18～ 1869.11.18) 継2.10.16～3.11.10 (1869.11.19～ 70.12.31)	270ドル 300ドル (慶応3より)	1866.7.13来日 (妻同伴) 3年39歳 1870.12.25帰国?
デニエール Deniel, Auguste Armand	船工職	雇慶応元.10.8より 4年 (1865.11.25～ 1869.11.25) 継2.10.23～4.10.14 (1869.11.26～ 71.11.26)	60ドル 85ドル (慶応3) 120ドル	1866.10.2来日 3年26歳 1871.11.26帰国?
サヴァティエ Savatier, Paul Amédée Ludovic	医師	雇慶応元.10.14より 4年 (1865.12.1～ 1869.12.8) 8.12.31解約 9.1.12解雇	416.66ドル (年5,000 ドル)	1830.10.19生 1866.7.13来日 (妻と娘同伴) 1872.2.6一時 帰国 1876.1.18帰国 勲四等旭日小綬 章(10.1.23) 1871.8.27没
ゴートラン Gautlin, Ferdinand	工事(機械) 課長	雇慶応元.10.21より 4年 (1865.12.8～ 1870.9.1) 慶応2.10.18～ 慶応3.5.13 (横浜製鉄所首長)	400ドル 450ドル	1866.7.13来日 (妻同伴) 3.1.17満期解雇 1870.2.22帰国?

資料 官雇・お雇いフランス人明細表

氏名	職務	雇入期間	給料(月)	摘要
モンゴルフィエ Mongolfier, Emile de	書記 会計課長	雇慶応元.11.5より 4年 3.4.-解雇 再雇4.10.21~6.10.20 7.1.6満期解雇	90ドル 150ドル (慶応3) 250ドル	1866.6.8来日? 4年30歳 1874.1.6帰国
デュモン Dumond, Jacques	泥工頭目 建築頭目	雇慶応元.11.26より 4年 (1866.1.12~ 1870.1.12) 継2.12.12~4.11.23 (1870.1.13~ 1871.1.13)	145ドル 160ドル (元年) 170ドル	1866.3.12来日 3年42歳 1871.1.22帰国?
リッショーニ Liccioni, Antoine	運用方頭目 船具頭目	雇慶応元.12.3より 4年 (1866.1.19~ 1870.1.19) 継2.2.18~5.2.24 (1870.1.19~ 1872.4.1) 継5.2.26~6.4.1 6.10.-解雇	80ドル 150ドル	1866.6.8来日? 1870.5一時帰国 1873.10.28帰国 1874.3.21水死
バスチャン Bastien, Edmond Auguste	船工・職 造家小頭 造家職工長	雇慶応元.12.3より 4年 (1866.1.19~ 1870.1.19) 継2.2.18より月雇 雇4.12.-~5.7.- (富岡製糸場) 雇8.4.5より月雇 雇8.12.1より無期限 (12年雇止) (工部省・営繕寮〔局〕)	75ドル 90ドル 125ドル 125円 150円	1839.6.27生 1866.3.12来日 4.12.-大蔵省 嘱託 1888.9.9没
ハレル Harel, Pierre	鑄造頭目	雇慶応元.12.13より 4年 (1866.1.29~ 1870.1.29) 3.1.17満期解雇	150ドル 160ドル (明治2年)	1870.2.22帰国?

氏名	職務	雇入期間	給料(月)	摘要
ボエル	舎密掛 精密師	雇慶応元.12.16より 4年 (1866.2.1～ 1870.2.1)	100ドル 150ドル (明治元年)	1866.6.8来日?
ジョフレー Joffret, Jean Baptiste	製図職	雇慶応元.12.16より 4年 (1866.2.1～ 1870.2.1) 継2.1.2～3.12.13 (1870.2.2～ 1871.2.2) 4.9.15雇止	75ドル 125ドル	1866.7.13来日 3年34歳 1871.10.29帰国?
ギルマン Guillemin, Eugène	鑪鑿頭目	雇慶応元.12.27より 4年 (1866.2.12～ 1870.2.15) 3.1.17満期解雇	130ドル 160ドル (明元年)	1866.7.13来日 (妻同伴) 1870.2.22帰国?
マンジュ Mange, Léostic Félix	機械頭目補 (機械小頭)	雇慶応2.1.1より 4年 (1866.2.15～ 1870.2.15) 継3.1.16～5.1.7 (1870.2.16～ 1872.2.15) 継5.1.7～7.2.14 継9.4.14～11.4.14	100ドル 150ドル 153ドル	1866.10.2来日 3年37歳 1878.4.17帰国 (妻・娘同伴)
ダビス Davis, Ferdinand Philippe	製缶頭目	雇慶応2.1.23より 4年 (1866.3.9～ 1870.3.9) 2.8.29病氣帰国	150ドル 160ドル (明2年)	1866.10.2来日 1869.10.3帰国

資料 官雇・お雇いフランス人明細表

氏 名	職 務	雇 入 期 間	給料(月)	摘 要
レオスティク Léostic, Gabriel	船工頭目	雇慶応2.1.29より 4年 (1866.3.15~ 1870.3.15) 継3.2.15~4.1.26 (1870.3.16~ 1871.3.16) 継5.2.7~6.3.15 6.10.26病氣依願 解雇	120ドル 165ドル	1866.10.2来日 3年36歳 1873.10.28帰国
ポン Pont, Jean François Marie	水潜職 (船工職)	雇慶応2.1.29より 4年 (1866.3.15~ 1870.3.15) 継3.2.15~4.1.26 (1870.3.16~ 1871.3.16)	60ドル 75ドル	1866.10.2来日 3年36歳 1871.3.19帰国?
コルデネー Cordenner, Guillaume Marie	摸隙職	雇慶応2.1.29より 4年 (1866.3.15~ 1870.3.15) 継3.2.15~4.1.26 (1870.3.16~ 1871.3.16) 4.9.15雇止	60ドル 95ドル	1866.10.2来日 3年43歳 1871.11.12帰国
ルエラ Leuérat, Jean	製缶職	雇慶応2.2.4より 4年 (1866.3.20~ 1870.3.20)	90ドル 110ドル (明2年)	1866.10.2来日? 1870.3.20帰国?
スーデ Souder, Victor	製缶職	雇慶応2.2.4より 4年 (1866.3.20~ 1870.3.20) 継3.2.20~4.2.1 (1870.3.21~ 1871.3.21)	75ドル 85ドル	1866.10.2来日 3年26歳

氏名	職務	雇入期間	給料(月)	摘要
コンスタンタン Constantin, François Félix	製缶職	雇慶応2.2.16より 4年 (1866.4.1～ 1870.4.1) 3.4.-疾病解雇	100ドル 105ドル (慶応3)	1866.10.2来日
トロテル Troter, Maturin Joseph, le	鍊鉄頭目	雇慶応2.2.16より 4年 (1866.4.1～ 1870.4.1) 継3.3.2～4.2.13 (1870.4.2～ 1871.4.2) 継4.2.24～5.2.24 継5.2.24～7.4.1	150ドル 165ドル	1866.11.9来日 3年47歳 1874.6.3帰国 (妻と子供同伴)
エリソン Hérisson, Pierre Alphonse	製綱頭目	雇慶応2.2.16より～? (1866.4.1～?) 雇5.8.27より 3ヶ月月雇 7.9.28病死(横浜 外人墓地に碑なし)	90ドル 95ドル (明元年)	1866.11.9来日 1869.7.-私用 帰国
ビラール Villard, Alfred	製帆頭目	雇慶応2.2.16より 4年 (1866.4.1～ 1870.4.1) 継3.3.2～4.2.13 (1870.4.2～ 1871.4.2)	90ドル 120ドル	1866.11.9来日 3年37歳 3.11.9病死 (碑なし)
シャペー Chap(p)é, Michel	鑪鑿職	雇慶応2.2.16より 4年 (1866.4.1～ 1870.4.1) 継3.3.16～4.2.26 (1870.4.16～ 1871.4.15) 継?～5.1.24 継5.1.24～6.4.1 6.1.25解雇	75ドル 95ドル 100ドル	1866.11.9来日? 3年42歳

資料 官雇・お雇いフランス人明細表

氏名	職務	雇入期間	給料(月)	摘要
ペリコー Pellicot, Joséphé	泥 浚 工	雇慶応2.2.16より 4年 (1866.4.1~ 1870.4.1) 継 満期後月雇なれど 不詳	80ドル 90ドル (3年)	1866.10.2 来日 3年43歳 3年末の解雇か?
クレノン Crénom, Julien	鑪 鑿 職	雇慶応2.2.16より 4年 (1866.4.1~ 1870.4.1)	75ドル 100ドル (明2年)	1866.11.9 来日?
サラニユ Salanu, Jean François	鍊 鉄 職	雇慶応2.2.16より 4年 (1866.4.1~ 1870.4.1)	75ドル 95ドル (明2年)	1866.11.9 来日?
ミショー Michaud, Germain	鍊 鉄 職	雇慶応2.2.16より 4年 (1866.4.1~ 1870.4.1) 継3.3.2~4.2.13 (1870.4.2~ 1871.4.2) 継 ?~5.2.24 継5.2.24~6.4.1	75ドル 100ドル 100ドル	1866.11.9 来日? 3年27歳 1873.4.1 帰国?
アंकティル Anquetil, Théodore	石工頭目 (建築頭目)	雇慶応2.3.1より 4年 (1866.4.15~ 1870.4.15) 継3.3.16~4.2.27 (1870.4.16~ 1871.4.16) 継 ?~5.2.8	75ドル 150ドル	1866.11.9 来日 (妻と子3人 同伴) 3年40歳 5.9.9 病死 (横浜外人墓地 埋葬)
ユード Eudes, Victor	泥工頭目	雇慶応2.3.1より 4年 (1866.4.15~ 1870.4.15)	75ドル 105ドル (明2年)	1866.11.9 来日?
ブラン(ブロン) Brun, François Joseph, le	鑄 造 工	雇慶応2.3.1より 4年 (1866.4.15~ 1870.4.15)	75ドル 100ドル (明2年)	1866.11.9 来日?

氏名	職務	雇入期間	給料(月)	摘要
ゲルドラン ガブリエル	整飾職	雇慶応2.3.1より 4年 (1866.4.15~ 1870.4.15)	75ドル 80ドル (慶応3)	1866.11.9来日 明元.3.24没
フロック Flock, Prosper	製缶職	雇慶応2.3.1より 4年 (1866.4.15~ 1870.4.15)	75ドル 80ドル (明3年)	1866.11.9来日
バザン Bazen, Hyppolite Antoine	鑄鑿職	雇慶応2.3.1より ~? (1866.4.15~?) 2.1.3病氣療養 帰国	75ドル 85ドル (慶応3)	1866.11.9来日? 1869.2.13帰国?
ギュポー (グリポー) Gupeau, Jérôme Joseph	鑄造工	雇慶応2.3.1より ~? (1866.4.15~?) 明2.横浜製鉄所雇	75ドル 80ドル (明元年)	1866.11.9来日?
コラ(コラン) Colas, Joseph Jean	製缶職	雇慶応2.3.1より 4年 (1866.4.15~ 1870.4.15) 継3.3.16~4.2.27 (1870.4.16~ 1871.4.16)	75ドル 100ドル	1866.11.9来日? 3年31歳 1871.4.16帰国?
ミッシェル Michel	模型職	雇慶応2.3.1より ~? (1866.4.15~?) 雇2.12.1~3.3.15 (横浜製鉄所) 継5.8.2~7.9.4 7.10.25退職	75ドル 100ドル	1866.11.9来日? 3年34歳 ルガール後任 7.10.27帰国
ドレル Dorel	小使	雇慶応2.6.21より ~? (1866.8.1~?)	60ドル	定員外 3年中には雇止

資料 官雇・お雇いフランス人明細表

氏名	職務	雇入期間	給料(月)	摘要
フローラン Florent, Louis Félix	建築課長 築造	雇慶応2.7.23より 4年 (1866.9.1~ 1870.9.1) 継3.8.7~4.7.18 (1870.9.2~ 1871.9.2) 雇4.9.19~6.10.31 継6.11.1~7.4.14 (工部省製作寮)	400ドル 500円	1830.4.21生 1866.11.13来日 1874.4.15帰国 勲四等旭日小綬 章(26.10.30) 1900.8.24没
デスパーギュ	築造・ 製図職	雇慶応2.9.12仮雇 3.4.-解雇	130ドル 200ドル (明2年)	3年120ドル 水夫頭との記録 もあり
アンジェリ ニー Angeline	泥工頭	雇慶応3.1.16~ (1867.2.20) 慶応3.8.9依願 解雇	55ドル 60ドル	1867.2.11来日
ルブーシェ Le Boucher, Paul	機械職	雇慶応3.7.13 (1867.8.11) 慶応3.12.6依願 解雇	55ドル	
リュチャーニ Luciani	機械職	雇元.3.24より2年 (1868.4.16~ 1870.4.16) 継満期後月雇	55ドル 65ドル	1868.4.11来日 3年42歳 3.10.26病死
イボリット (バザンの長 子)	鑪鑿職見習	雇2.1.3より無期 (1869.2.23~?)	30ドル	1869.2.15より 40ドルとの記録 も有
サバティエ Savatier	火夫 (機械職)	雇2.1.3より無期 (1869.2.13~?) 1869.2.8来日?	55ドル (80ドル)	2年表は横浜雇 4.1.5弘明丸 の自室にて頓死 (29歳)
チボーディエ Thibaudier, Jules César Claude	副首長	雇2.3.10より不詳 (2.4.2雇とも) 10.3.31雇止	600ドル	1868.8.8来日 3年31歳 勲三等旭日中綬 章(1877.4.15) 1877.5.2帰国

氏名	職務	雇入期間	給料(月)	摘要
デュボア Dubois, Charles François	鑄鑿頭目	雇2.9.28より4年 (1869.11.1~ 1873.11.10) 継6.11.10~8.1.15 9.1.15満期後 3ヶ月留任	150ドル 165ドル	2.10.7雇とも 3年41歳 1876.10.10帰国?
ジラルール Girard, Victor Louis	鑄造頭目	雇2.10.7より4年 (1869.11.10~ 1873.11.10) 7.2.16満期	150ドル 165ドル (5年)	3年40歳 1874.2.17帰国
カピテーヌ Capitaine, Adrien Alexandre	鑄鑿職	雇2.10.7~4.12.6 (1869.11.10~ 1872.1.15) 継4.12.6~5.12.17 継6.1.15~8.6.1	80ドル 85ドル 100ドル	3年31歳 7年10月より 110ドル 1875.6.2帰国
プロボア Provost, Joseph Allain	船工頭目	雇2.10.7~4.12.6 (1869.11.10~ 1872.1.15) 継4.12.6~5.12.17 継6.1.15~10.3.1	120ドル 140ドル	3年29歳 7年より150ドル 1877.3.13帰国
エベール Hébert	製缶職	雇2.10.7~4.9.28 (1869.11.10~ 1871.11.10)	85ドル	3年33歳
ケルマレック Kermarec	製缶頭目	雇2.10.7~4.12.6 (1869.11.10~ 1872.1.15) 継4.12.6~5.12.17 6.1.15満期後月雇	135ドル 150ドル	3年31歳 1873.6.18病氣 帰国
ルガール Legall, Alexandre Aristide	模型職	雇2.10.7~4.12.6 (1869.11.10~ 1872.1.15) 継4.12.6~5.12.17	80ドル 100ドル	5.7.19病死

資料 官雇・お雇いフランス人明細表

氏名	職務	雇入期間	給料(月)	摘要
フランソワ François, Pierre Oscar	機械課長	雇3.4.11より1年 (1870.5.11~ 1871.5.11)	150ドル	モンゴルフィエ の後任 3年30歳 3.9.5 横浜製 鉄所へ 29.4.1~ 33.3.31 海軍 大学校兼備 勲三等瑞宝章 (大4.1.17)
	修船掛長	継4.4.12~6.5.1	250ドル	
	機械長	継6.5.1~10.5.1	350ドル	
	語学	雇25.4.1~26.3.31	120円	
		継26.4.1より1年 毎の雇継で、大正 時代まで奉職 (陸軍省・士官・幼年 学校)	150円 220円 (33年より)	
フホール	製缶職	雇3.4.1…試験中 雇期間未定	65ドル	3年38歳
ラペール	船具頭目	雇3.3.10より月雇	100ドル	3年34歳
エベン (エバン) Even	鑄造職	雇4.3.18より3年 (1871.5.7~ 1874.5.7) 6.1.24横浜製鉄 所雇	100ドル	1871.5.6 来日 4年32歳 1874.5.6 帰国
フォートラー Fautrat, Emile Hippolite Eugène	製図職	雇4.6.12より3年 (1871.7.29~ 1874.7.29)	120ドル	1871.7.27 来日? 4年28歳 1877.10.23 帰国
	製図頭目	継8.7.31~9.7.31	150ドル	
		継9.7.6~10.7.6 継10.7.6より5ヶ月		
エルミット Hermet	摺隙職	4.10.3 潜水工事 中に死亡.詳細不明		1871.10.23 来日
モーリス Maurice, Vern(e)y	書記	雇4.10.23より未定 (1871.12.4~?) 9.3.9 解雇	60ドル 70ドル (6年)	1871.12.4 来日 4年25歳 1876.4.19 帰国
カイユ Caille, Jean Marie	建築頭目	雇4.12.4~6.1.13 (1872.1.13~ 1873.1.13)	150ドル	1872.1.13 来日 (妻と子同伴) 5年41歳 1876.4.11 帰国
	泥工頭目	継6.1.13~8.1.13 継8.1.13~9.1.13		

氏名	職務	雇入期間	給料(月)	摘要
ジョワン Join, Marie Pierre	製缶職	雇4.12.4~6.1.13 (1872.1.13~ 1873.1.13) 継6.1.13~11.1.13	90ドル 100ドル	1872.1.13来日 5年25歳 1878.1.15帰国
フローラン Florent, Vincent Clément	建築課長 建築師長	雇4.12.24~7.2.1 (1872.2.2~ 1874.2.1) 雇7.2.1~10.2.1 継10.2.1~12.9.30 (工部省・製作寮)	350ドル 430円	1833.11.22生 1872.2.1来日 (妻と子同伴) 1879.10.14帰国? 勲四等旭日小綬 章(29.3.9) 1908.1.2没
マイエ Mailhet, François Eugène	医師 医師 教師 医師 教師	雇4.12.23~5.10.30 (横須賀製鉄所) 雇5.11.1~8.12.31 (富岡製糸場) 雇7.10.26~8.10.25 (東京開成学校) 雇8.11.1~11.10.31 13.4.30解雇 (生野银山)	250ドル 250ドル 250円 300円	サヴァチエの代理 7.5.15退職 1880.5.14帰国
ローラン Lourent, François	費舎教師	雇4.12.-~5.1.13 継7.2.2より1年 7.12.31退職	150ドル	横浜在留の砲兵 下士
ボンビール Bon(ne)- ville, Léopold	警査掛 (見廻役)	雇5.4.30より1年 7.12.7満期 7.12.8帰国?	80ドル	仏軍艦の警吏マ ルタン帰国のた め雇入 5年28歳
キリヤン Quillien, François Marie	摺隙職	雇5.5.13~8.5.19 (1872.6.18~ 1875.5.19) 7.12.31退職	80ドル	1872.6.17来日? 5年38歳 1875.1.5帰国
ルヘルソン (Le Hérisson)	製綱職	雇5.8.27より3ヶ月	400ドル	慶応2年月雇の エリソンと同一 人物

資料 官雇・お雇いフランス人明細表

氏名	職務	雇入期間	給料(月)	摘要
ボシヤール	医師	雇5.11.3～6.1.26 (1872.12.3～ 1873.1.26)	250ドル	マイエー代理 サヴァチエ帰国 で解雇
ホルネ	医師	雇6.2.-より月雇	33.33ドル	
ブルトニエール Bretonnière, Jean Paul	鑪鑿頭目 (旋盤職)	雇6.7.24～8.7.24 7.10.12病氣解雇	90ドル	1873.7.24来日 6年48歳 1874.10.13帰国
ダビス Davis, Ferdinand Philippe	船工頭目	雇6.7.24～8.7.24 10.11.25満期雇止	150ドル	1873.7.24来日 6年37歳 1877.12.4帰国 (妻と娘同伴)
ベルジェー Berger	製缶頭目	雇6.10.14～11.10.14 11.5.27解約	150ドル 152円 (10年)	1873.10.12来日 6年26歳 1878.5.29帰国
サルダー Sarda, Paul	鑿舎機械学 教師 理数学教師	雇6.10.17～9.10.17 9.11.8満期 雇10.6.12～10.12.25 (東京大学)	200ドル 325ドル (8年) 325円	6.10.16来日 6年26歳 1905.4.2没
ファール Fabre	建築頭目 (製図職)	雇6.11.4～9.11.4 7.10.27當繕主任	150ドル	1873.11.3来日 1876.11.7帰国
ヴァニエー Vanier, Alexis Désiré	鍊鉄頭目	雇6.12.1～9.12.1 繼9.12.1より1ヶ月	150ドル	1873.11.29来日 7年38歳 1877.1.3帰国
グランモンター ーギユ Grandmont- tague, Edouard	鑄造頭目	雇6.12.1～8.12.1 繼8.12.1より3ヶ月	150ドル	1873.11.29来日 7年45歳 1876.3.14帰国?
ジュウエット Jouet, E.	建築長	雇7.5.1～10.5.1 繼10.5.1～12.5.1 繼12.5.1～13.5.1	300ドル 305円 330円	1874.5.1来日 (妻, 義母, 娘 同伴) 1880.5.14帰国

氏名	職務	雇入期間	給料(月)	摘要
モノー Monot, (Yves Monat?)	船具職	雇7.5.27~10.5.1	120ドル	リッショーニ代人 7年30歳 仏軍艦乗組員
アルイス Alouis, Jean Simon Charles	整飾頭目	雇7.5.28~9.5.28 継9.5.28~11.5.27	100ドル 120ドル (8年)	1874.5.27来日 7年46歳 1878.5.29帰国
ブロン (Brun)	警査掛見習	雇7.6.18より? 雇9.10.1~10.3.1	10ドル 33円	ボンビール代人 1877.3.13帰国
デュポン Dupont, Emile	伐木技師	雇7.11.4~10.11.4 (8年5月副首長兼 務) (9.10.3本科教授) 10.9.2満期解雇	400ドル 540ドル (8年)	1874.11.4来日 7年34歳 1877.9.5帰国
ロッシュ Roché, Jean François	製帆職	雇7.11.29~10.11.29 10.12.2横須賀立	120ドル	1874.11.29来日 9年44歳 1877.12.4帰国
カナル Canal, L.	費舎教師	雇8.1.13~11.1.13 9.12.11教授停止 10.1.13解約	120ドル 150ドル (8年)	1875.1.12来日 9年27歳 1877.1.16帰国
アヴァール Havard, Jules Jean	摺隙頭目	雇8.1.13~11.1.13 8.10.1費舎教師兼 (10.1.13解約と も?)	80ドル 100ドル (8年)	1875.1.12来日 9年27歳 1878.1.15帰国
マリー Marie	模型頭目	雇8.1.13~11.1.13 8.10.1教師兼	80ドル 100ドル (8年)	1875.1.12来日 1878.1.15帰国
シャルル Charles, Alphonse Emile	鑪鑿職	雇8.9.13~11.9.13 11.5.27解約	90ドル	1875.9.14来日 (妻同伴) 9年31歳 1878.5.29帰国 (妻・子供2人 同伴)

資料 官雇・お雇いフランス人明細表

氏名	職務	雇入期間	給料(月)	摘要
ビダール Vidal, Jean Paul Isidole	医師 病院医師 医師 医師	雇6.1.1～6.6.30 (林欽次) 雇6.5.15～7.5.15 (鈴木長蔵) 雇7.7.-～8.12.- (富岡製糸場) 雇9.2.25～11.4.27 (海軍省)	150円 225円 250円	1872.8.20来日 7年44歳 サヴァチエ代人 1878.5.1帰国
リュカ Lucas, Michel Etienne	鑄造頭目	雇9.3.18～11.3.18	150ドル	1876.3.18来日 9年33歳 1878.3.26帰国
ニコラ Nicolas, Guillaume Maris	鑄造頭目	雇9.3.18～11.3.18	150ドル	1876.3.18来日 9年46歳 1878.3.26帰国
ダグロン Dagron, Gustave Charles	軍楽教師	雇5.4.11～12.6.30 (1872.5.17～ 1879.6.30) (陸軍省) 11年海軍省兼備 (1ヶ月に10日出務) 16年解雇	150円 215円 (10年)	1872.5.17来日 陸軍省を参照 1883.3.3帰国 (妻と子同伴)
ベルタン Bertin, Louis Emile	造船大技監 海軍顧問	雇19.2.2～22.2.1 継22.2.2～23.2.1 (海軍省・艦政局)	22,000円 (年俸)	1886.2.2来日 (妻と子3人 同伴) 1890.3.8帰国 勲一等旭日大授 章(37.9.14)
ゲードン Guedon	製図工 (2等技工)	雇21.1.20～24.1.18 (横須賀鎮守府・ 艦政局)	200円	ベルタンの紹介 1891.2.1帰国 (妻と2人同伴)
モデスト Modest	製図工 (3等技工)	雇21.1.20～24.1.18 (横須賀鎮守府・ 艦政局)	150円	1891.2.1帰国

海軍省雇フランス人技師の年度毎人数表

	横 浜 製 鉄 所	横 須 賀 製 鉄 所	計
慶応 2.10	16〔7〕	43	52
明治元. 4	12〔9〕	42	45
〃 2. 2	5	41	46
〃 3. 5	6	37	43
〃 4.12	6	25	31
〃 7. 9	5	26	31
〃 8.12	1	25	26
〃 9. 5	1	24	25
〃10. 5	—	16	16
〃11. 4	—	6	6
〃13. 4	—	1	1

〔 〕内は横須賀より横浜に出張していた者の数。

陸軍省

氏 名	職 務	雇 入 期 間	給料(月)	摘 要
ビュラン Buland, Charles	軽騎兵少尉 語学教師	(兵学寮) 雇 3.6.1より5年 3.9.30依願解雇 3.10.—帰国	350ドル	幕末仏国公使館 付士官, 明治初 年横浜仏語学所 教師, 明治3年 5月大阪へ移転, 明治3年当時32 歳
サミー Samie, Louis	語 学	(兵学寮) 雇 3.6.1より3年 5.2.25の暴行事 件により 5.10.30解雇	250ドル	明治初年横浜仏 領事館勤務, 横 浜仏語学所教師, 明治13年横浜仏 領事館2等書記, 27.12.14横浜で 死亡 3年当時57歳

資料 官雇・お雇いフランス人明細表

氏名	職務	雇入期間	給料(月)	摘要
プーセ Pousset, Fernand	語学	雇元.12.20より2年 (開成学校) さらに1年雇継 雇3.7.-~6.11.- (兵学寮) 9.8.-解備	250元 300ドル	幕末横浜仏語学 所教師 少尉相当以上の 待遇 12.11.20帰国
マルラン Marlin, Eugène Jean	歩兵下士官 教 練	(兵学寮) 雇3.11.11より3年 (3.10.28雇入届出)	150ドル 後,1年 に50ドル 増給	1867.1.13第1 次陸軍派遣団と して来日,箱館 戦争で榎本軍に 参加,明治5年 3月初め病死
ブヒエー Bouffier, François	歩兵下士官 歩兵教師	雇3.11.11より3年 (兵部省) 雇5.8.19~7.1.- (陸軍省) 8.4.10満期解備	150ドル (4年 200ドル) 250ドル	1867.1.13第1 次陸軍派遣団と して来日,箱館 戦争で榎本軍に 参加,8.5.15 ~8.5.29上海 へ旅行,東京で 開業するも破産
フォルタン Fortant, François Arthur	砲兵下士官 砲兵教師	雇3.11.11より3年 (兵部省) 雇5.8.19~7.1.- (陸軍省) 8.4.10満期解備	150ドル (4年 200ドル) 250ドル	1867.1.13第1 次陸軍派遣団と して来日,箱館 戦争で榎本軍に 参加,8.5.15 ~8.5.29上海 へ旅行,東京で 開業するも破産
デュ・ブスケ Du Bousquet, Albert Charles	兵 式 政 学 法 律 取 調 政 法 学 書籍館事務	雇3.11.-~5.10.- (兵部省兼備) 雇4.11.1~7.11.12 継7.11.1~10.10.31 (左院,元老院,正院) 雇10.11.-より2ヶ 年 (東京都) 11.5.4解雇通知	400ドル 600円 (7年より 外に家宅 料50円) 100円	1867.1.13第1 次陸軍派遣団と して来日,明治 初年仏公使館書 記兼通訳 1837.3.25生 10.11.24勲四等 旭日小 綬章 11.6.1仏公使 館通訳 15.6.18東京で 死亡

氏名	職務	雇入期間	給料(月)	摘要
ブラン Blanc	喇叭手	雇3.10.-~4.9.- (兵学寮) 雇4.1.-より2年 (兵部省)	100ドル 100ドル 5年 150ドル	
アマド Amade, L.	騎兵下士官 馬術, 語学	雇4.2.11~7.4.1 (兵部省 仮条約) 雇5.4.11~8.4.11 (陸軍省)	150ドル 250円	4年同時40歳 1871.2.11来日 5年フランス陸軍教師団へ編入 9.1.4帰国か
アントワーヌ Antoine, Frédéric Emile	歩兵下士官 教 練	雇3.10.8より1年 (高知藩) 雇4.5.-より1年 (兵部省)	300元	3年当時40歳 4年御親兵屯所に勤務するも, 5年中に陸軍省を解傭 6年山内豊範私雇「海南私塾」
オール Ohl, Alfred (Albert)	歩兵中尉 教 練 外山学校 教師	雇4.5.12~6.12.- (兵部省) 雇5.6.10~8.4.11 (陸軍省)	300円 6年7月 より 320円	4年当時42歳 御親兵屯所に勤務 5年フランス陸軍教師団へ編入 21.10.5勲五等 双光旭 日章
モンセ Monset	語 数 学 学	雇4.6.15~6.8.1 (兵部省) 継6.8.1~7.8.1 継7.8.1~8.-.- (陸軍省)	250円 275円	兵学寮幼年学舎 諸科教師 9年6月満期解雇
マルクリー Marquerie Charles	教師首長 参謀中佐	雇5.4.11~8.4.11 6.12.23病氣辞職 (6.11.-辞職とも)	600円	5年当時48歳 10.7.2勲三等 旭日中綬章 43.1.14勲二等 瑞宝章
デシャルム Descharmes, Augustin Marie Léon	騎兵大尉 陸軍少佐	雇5.4.11~8.4.11 継8.4.11~10.4.11 9.2.14解傭 9.2.15帰国	350円 380円	1867.1.13第1次陸軍派遣団として来日 1868.11.16帰国 5.4.11再来日 28.3.11勲二等 瑞宝章(併佩勲三等旭日中綬章)

資料 官雇・お雇いフランス人明細表

氏名	職務	雇入期間	給料(月)	摘要
ルボン Lebon, Félix Flédéric Georges	砲兵大尉	雇5.4.11~8.4.11 継8.4.11~10.4.11 9.7.24解備帰国	350円 380円	42.9.23勲一等 旭日大綬章 大正元.9.10勲 一等旭日桐花大 綬章(明治天皇 喪儀に仏国大統 領代表者として 参列し贈進され た)
ジュールダン Jourdan, Claude Gabriel Louis Albert	工兵大尉 教師首長 代理	雇5.4.11~8.4.11 継8.4.11~10.4.11 継10.4.11~10.12.31 10.12.18帰国	350円 380円 (7年より 500円とも)	7.12.22休暇帰国 8.7.7帰任 29.3.11勲二等 瑞宝章(併 佩勲三等旭 日中綬章) 5年当時31歳
ペルサン Percin, Henri	歩兵中尉 歩兵大尉	雇5.4.11~8.4.11 継8.4.11~10.4.11	300円 330円	5年当時29歳 10.5.12帰国 43.9.2勲四等 旭日小綬章
エシュマン Echemann, Almand Pierre André	歩兵大尉 戸山学校 教師	雇5.4.11~8.4.11 継8.4.11~? 8.10.4解備(?)	350円	戸山学校創設の 功労者,5年当 時29歳 8.1.19帰国 43.9.2勲三等 旭日中綬章
ジョッケル マチュラン Joquel	工兵下士官 工歩少尉 工兵監護	雇5.4.11~8.4.11 継8.4.11~10.4.11	150円 170円	10.4.10帰国 11.5.23勲六等 単光旭日章
ダグロン Dagron, Gustave Charles	軍楽教師 四等楽手	雇5.4.11~8.4.11 継8.4.11~10.4.11 継10.4.11~10.12.31 継(11.7.1)~12.6.30 16.6.20解雇	150円 165円 215円	5年当時36歳 11.1.1賜暇帰国 11.6.30帰任(妻 を同伴),11.7. 海軍省兼備, 12.10.21勲六等 単光旭日章 16.3.3帰国(妻と 子供を同伴)
ヴィエスト Viest, Antoine	蹄鉄工 陸軍伍長	雇5.4.11~8.4.11 継8.4.11~10.4.11	150円 180円	7年4月より165円 解備後,横浜に 居留し開業する (#162)

氏名	職務	雇入期間	給料(月)	摘要
クロ(ス) Cros, Joseph Auguste	歩兵下士官 歩兵少尉	雇5.4.11~8.4.11 継8.4.11~10.4.11	150円 165円	9.2.29帰国か?
フィリッピ (De) Fillippi Antoine Guillaume	歩兵下士官 歩兵下副官	雇5.4.11~8.4.11 継8.4.11~10.4.11	150円 165円	Philippiとの原 綴りもある。 10.4.18帰国
バルベロ Barberot, J. François	大砲職方 木工職	雇5.4.11~8.4.11 継8.4.11~10.4.11	150円 160円	5年当時29歳 10.4.10帰国
フランソワ François, Jean	騎兵下士官 馬術教師	雇5.4.11~8.4.11	150円	5年当時41歳 8.6.16帰国 軍馬役所下副官
ホーリー Haurie, Urbain	砲兵下士官 火工軍曹	雇5.4.11~8.4.11	150円	5年当時31歳 8.4少尉昇進 8.4.13帰国
ムーラン Moulin	兵器職方長	雇5.4.11~8.4.11	150円	5年当時24歳 8.4.13帰国
ラセール Lassère	砲兵下士官 砲兵軍曹	雇5.4.11~8.4.11 継8.4.11~10.4.11	150円	5年当時38歳 9.7.26帰国
ヴァンシエンヌ Vincienne, Edouard	語学	雇5.10.1~8.10.1 9.11.27より無期限 4.2.11来日 10.8.27病死	200円 150円	5年当時36歳 明治初年、神戸 で商業を営んで いた E. Vincenneと 同一人物であろ う。
フォンテーヌ Fontaine, (H. Gonzalve)	語学	雇6.3.-~7.3.- 継7.4.-~7.10.-	100円 130円	5.2.28来日し、 開成学校、南校 の教師となった フォンテーヌと 同一人物と考え られるが、要調 査。文部省との 兼備か。
グーピール Goupil, A.	語学	雇6.4.1~7.4.1 9.8.-解備 9.8.23帰国	250円	5.4.1~6.3.31文 部省雇 5.10.15依願退職

資料 官雇・お雇いフランス人明細表

氏名	職務	雇入期間	給料(月)	摘要
バベール Babey, Henri Auguste	諸科	雇6.5.1~7.5.1	250円	6.3.23来日
ヴィエイヤール Vieillard, Antoine	工兵大尉	雇6.6.24~8.4.11 継8.4.11~10.4.11 (9.9.24解備?)	350円 380円	6.6.23来日 9.3.21休暇 帰国 42.9.23勲一等 瑞宝章
オルセル Orcel, Jean Marie	砲兵大尉	雇6.6.24~8.4.11 継8.4.11~10.4.11	350円	6.6.23来日 10.4.13帰国 (アメリカ経由) 18.4.13勲四等 旭日小綬章
ルガルダール Legardeur, Emile Alphonse	工兵下士官 工兵少尉	雇6.6.24~8.4.11 継8.4.11~10.4.11 8.7.13解備	150円 165円	6.6.23来日 8.7.11帰国 18.12.21勲五等 双光旭日章
カルチェ Cartier	砲兵下士官 砲兵少尉	雇6.6.24~8.4.11 継8.4.11~10.4.11	150円 270円	6.6.23来日 7.4.-より 月給250円
シレーヌ Schillès	砲兵一等鉄工	雇6.6.24~8.4.11	150円	6.6.23来日 (妻同伴)
グロック	砲兵下士官	雇6.9.1~7.3.1	160円	Klotzか?
カズヌーフ Cazeneuve	馬術 馬学・馬術	雇6.4.1~6.9.30 (宮内省) 雇6.12.1~7.5.31 継7.6.1~7.12.1	250円 300円	慶応3年末第1 次陸軍派遣団の 追加要員として 来日。箱館戦争 で榎本軍に参加。 6年中旬再来日。 7.11.21出張中 に磐城国浪江に て病死
ゲリノー Guérineau, Abel	建築案 図	雇7.4.11~10.4.11 継10.4.11~11.12.31 継11.12.31~13.6.30	270円 300円	7.4.5来日 (妻同伴) 13.7.10帰国
ルイ Louis, Edouard	語学	雇7.3.1~8.3.1 継8.3.1~? 継9.11.25~10.6.4	200円 170円	10年士官学校へ 転備 10.7.31解雇とも

氏名	職務	雇入期間	給料(月)	摘要
アンゴ Angot, Auguste René	二等馬医 (中尉相当) 一等馬医 (大尉相当)	雇7.4.11~8.4.11 継8.4.11~10.4.11 継10.4.11~11.12.31 13.6.30満期解雇	300円 325円	7.4.5来日 13.8.20帰国 12.12.31陸軍一 等馬医昇進 43.9.2勲四等 瑞宝章
モルナ Mornat, Jean Marie	銃砲監護 (少尉相当)	雇7.4.11~8.4.11 継8.4.11~10.4.11	250円	7.4.5来日 10.4.10帰国 18.4.13勲五等 双光旭日章
ミュニエ Munier, Charles Claude	教師首長 参謀中佐 参謀大佐	雇7.5.28~8.4.11 継8.4.11~10.4.11 継10.4.11~11.12.31 13.6満期の処疾病の ため途中帰国	600円 650円 (13.4より)	7.5.27来日(28日 雇は27日の誤りか) 13.5.14帰国 10.12.20大佐に 昇進 12.10.21勲二等 旭日重光章
デュクロ Ducros, François Joseph	歩兵下士官 体操教師	雇7.5.27~8.4.11 継8.4.11~10.4.11	150円 165円	7.5.27来日 10.4.18帰国 16.11.19勲六等 単光旭日章
ルシャ Lucia, Gustave	機械職 語学	雇5.5.26~6.12.- 継7.1.-~7.6.- (製作寮) 雇7.6.-~8.12.-	225円 250円 250円	幼年学校教師
ギャール Guyard	語学 歴史 地理	雇8.3.18~8.6.18 継8.6.18~9.12.- 継10.1.-~10.4.11 11.12.31雇止	175円 250円 175円	6.4.1より1年間 私雇のギャール と同一人物か
ロンプレ Lompré, Jules Victor	騎兵下士官 騎兵少尉 調馬場長	雇8.4.30~10.4.11 (8.7.19雇か)	165円	8.7.19来日 10.4.13帰国 (米国経由) 18.12.21勲五等 双光旭日章
メニエル Ménière	砲兵料 銃工長	雇8.4.30~10.4.11 (8.7.19雇か)	165円	8.7.19来日 10.4.10帰国
ビレー Billet, Jean	歩兵中尉 歩兵大尉	雇8.4.30~10.4.11 (8.7.7雇か) 継10.4.11~11.12.31	300円 325円	8.7.7来日 12.1.12帰国 (米国経由), 31.2.18勲三等 瑞宝章

資料 官雇・お雇いフランス人明細表

氏名	職務	雇入期間	給料(月)	摘要
ルモワンヌ Lemoine	鑄工職	雇8.9.2~10.4.11 (8.10.30雇か)	165円 185円	8.10.30来日 (妻と子供同伴) 10.3.27帰国 (妻と子供同伴)
クレートマン Kreitmman, Charles	工兵中尉 工兵大尉 築城学	雇8.10.28~10.4.11 継10.4.11~11.12.31 11.5.19解備	270円 325円	9.2.8来日 11.5.20帰国 (米国経由) 42.9.23勲二等 旭日重光章
フォーコネ Fauconnet, George	歩兵中尉 歩兵大尉	雇8.10.28~10.4.11 継10.4.11~11.12.31 継12.1.1~12.12.31	300円 325円	9.1.25来日 (妻同伴) 12.10.21勲五等 双光旭日章 13.1.12帰国 (妻同伴)
ブーゴワン Bougouin, Alexandre Etienne	歩兵少尉 歩兵中尉	雇8.10.28~10.4.11 継10.4.11~11.12.31 継12.1.1~12.12.31	270円 325円	9.1.11来日 13.2.9帰国 13.6.27仏公使 館付武官として 再来日 28.3.11勲三等 瑞宝章
バルトレー Barthelet	火工長	雇8.10.28~10.4.11	150円 165円	10.4.10帰国
デュラン Durand	製図職	雇8.10.-~? 8.11.22病氣退職	165円	8.10.30来日 8.11.23帰国
ペリュセル Perrussel, Emile Marguritte	騎兵中尉 騎兵大尉 (11.4.16)	雇8.11.26~10.4.11 継10.4.11~11.12.31	300円 325円	1867.1.13第1 次陸軍派遣団と して来日(下士 官,少尉で帰国) 9.1.25再来日 12.1.26帰国 11.12.16勲五等 双光旭日章
バケー Vaquez	砲兵下士官	雇8.11.26~10.4.11	150円 165円	10.4.10帰国
シャルベ Chalvet, Henri Marie	砲兵中尉 砲兵大尉 (10.7.19)	雇9.9.22~10.4.11 継10.4.11~11.12.31 継12.1.1~12.6.23	300円 325円 380円	9.12.10来日 13.6.25帰国 ミュニエ帰国後, 陸軍教師首長 12.10.21勲五等 双光旭日章

氏名	職務	雇入期間	給料(月)	摘要
ガロパン Galopin, Alfred	工兵中尉 工兵大尉	雇10.2.17~11.12.31 継12.1.1~13.6.23 (13年より)	300円 325円 380円	10.5.10来日 13.6.25帰国 42.9.23勲三等 旭日中綬章
トルナキ Tornachi, A. T.	語学 地歴 理史	雇11.3.1~13.6.30 (12年より) (13年より)	150円 175円 195円	9~10年は私雇
バレー Barré, Antoine Octive	工兵大尉	雇11.10.26~13.5.5 (13年より)	350円 380円	12.1.22来日 13.6.25帰国 43.9.2勲四等 旭日小綬章
ミシェル Michel, Charles	語学	雇12.2.1~? 継13.7.1~14.1.1 継14.7.1~17.7.1 継17.7.1より半年 17.10.20(23)解備	180円 200円 250円 350円	1867に第1次陸 軍派遣団として 来日した工兵曹 長のミシェル と同一人物か? 17.11.8帰国 18.12.21勲五等 双光旭日章
ビゴー Bigot, George	図書 画学	雇15.10.15(19)より 1年6ヶ月 継17.6.-より6ヶ月 17.10.14満期解雇	60円 (週1回で)	15.1.26来日 32.6.14帰国 再来日不詳 36.11.4帰国
ルルー Leroux, Charles	軍楽長	雇17.9.27~20.9.26 継20.9.27~22.9.26 22.1.27解備	200円 311円 手当50円	17.9.27来日 22.1.27帰国 43.9.2勲四等 瑞宝章
キエル Kiehl, Joseph	砲兵軍曹 砲兵曹長 体操・剣術	雇17.9.27~20.9.26 満期前解備	165円	17.9.27来日 20.7.24帰国 19.12.28勲六等 単光旭日章
ベルトー Berthaut, Henri	歩兵大尉 歩兵少佐 戦術	雇17.10.29~19.10.28 継19.10.29~21.10.31	420円 450円	17.10.29来日 (米国経由) 22.1.27帰国 42.9.23勲二等 旭日重光章
ド・ウィラレー De Villaret, (Villeret) Etienne	歩兵中尉 歩兵大尉 戦術 射撃	雇17.10.29~19.10.28 継19.10.29~20.10.31	350円 400円 (19.7より)	17.10.29来日 (米国経由) 20.11.5帰国 19.3.3兵操典 改正委員顧問 42.9.23勲三等 旭日中綬章

資料 官雇・お雇いフランス人明細表

氏名	職務	雇入期間	給料(月)	摘要
ジロー Giraud, François Xavier Camus	語学 理(化)学 語学	雇18.9.24~20.9.23 継20.9.24~25.3.31 雇34.12.1~36.4.30 (陸軍大学校) 雇35.9.11~ 大正3.7.10 (第一高等学校)	200円 250円	1854.12.5生 18.9.24来日 大正3.6.19勲 五等双光旭日章 帰国後,在仏日 本名誉領事, 文部省参照
ルフェーブル Lefebore, Henri	歩兵大尉 戦術射撃	雇20.9.25~22.9.24	420円	20.9.25来日 22.1.27帰国 43.9.2勲三等 旭日中綬章
ウェルドラン (ベルドラン) (Bertrand?)	語学	雇21.1.-より6ヶ月 継22.4.-~24.1.-	40円 60円	陸軍大学校,砲 兵学校教師 神父か? 24.1.7在任中 病死
デーグルモン Daigremont, Higue G.	語学 (仏,独,伊)	雇24.6.1~25.3.31 継25.4.1~26.3.31	65円	砲工学校雇
フランソワ François, Pierre Oscar	語学 士官学校 幼年学校	雇25.4.1~26.3.31 継26.4.1より1年毎に 雇継し,大正時代ま で奉職	120円 150円 220円 (33年)	25年当時51歳 海軍大学校兼備 大正4.1.17勲 三等海軍省の 項を参照
サラザン Sarasin, François	語学 翻訳校正 語学 語学	雇11.4.13~18.12.- 継19.1.-~26.2.- (外務省) 雇26.4.1~27.9.30 (砲工学校) 雇32.5.1~39.2.- (宮内省)	150円 200円 40円	1838年生 9年横浜仏領事 館書記 皇太子,皇太子 妃の仏語教師 39.2.26勲四等 瑞宝章
トロンコワ Tronquois, Emmanuel	語学	雇28.10.7より6ヶ月 継29.4.2~30.10.1 継31.10.1~32.10.1	40円 50円 55円	32年当時44歳 砲工学校フラン ス語教師
ヴェルニエ Vernier, Jean Joseph	士官・ 幼年学校 陸軍大学校 幼年学校	雇29.9.1~30.3.31 31.8.31依願解備 雇32.4.1~? 雇33.8.1~?	150円 80円	1840年生 明治4年来日し, 各地学校,学習 院で英・独語を 教える.

氏 名	職 務	雇 入 期 間	給料(月)	摘 要
ジャクレイ Jacoulet, Paul	語 学	雇 30.9.1~39.8.31 継 39.9.1~45.3.31 大正 4.10.31解雇 (東京外国語学校)	300円	1872. 6.18生 34. 1.21砲工学 校嘱託 36.4.1~37.3.31 砲工学校雇 大正 5. 1.15勲 四等